

東京国立博物館ニュース

展示と催し物案内 [第710号]

2011 2012
12-1



2・3 博物館に初もつで 3 2012年 東京国立博物館は140周年を迎えます

4・5 東京国立博物館140周年 新年特別公開 東洋館リニューアルオープンへの道⑩

6 特別展 北京故宮博物院200選 7 特別展「寺島ボストン美術館 日本美術の至宝

8・11 総合文化庫見どころ案内 日本美術の流れ／特集陳列「洋邦中の日本美術」高野コレクション」

特集陳列「日本の仮面」特集陳列「古墳時代の神マツリ」特集陳列「徳川の赤い土器」ほか

12・13 みじりのライオン 教育普及事業「講演会／東博ボラティアター2011」こどもたちのアートスタジオほか「保存と修理情報」⑧

14 INTERVIEW 15 TOPICS 16 2011年12月・2012年1月の展示・催し物

TNM
 140th
 ANNIVERSARY



自在置物 龍

明珍宗察作 江戸時代・正徳3年(1713)

からだの節々が自由に動く自在置物の精巧さは必見です。その動きのなめらかさは生きた龍を見るようです。

中国皇帝のシンボルである龍、強さ、聡明さの象徴としての龍、仏教を守る

のです。衣服などいろいろなものに表してきています。絵画、武器、鏡、うつわ、人々はその姿にさまざまな意味や願

人間の想像力が作り出した架空の動物でありながら日本人になじみ深い龍は、中国で生まれ、朝鮮半島や日本に伝わりました。

2012年の干支は辰、龍です。

2012年
1月2日(月・休) — 1月29日(日)
本館特別1・特別2室

「天翔ける龍」

東京国立博物館140周年特集陳列

1月2日(月・休)から開館!



お着物、門松、獅子舞……。日本の伝統的なお正月が、ここにあります。これぞ日本のお正月。ご家族そろっておでかけください。豊かな文化にふれて、美しい新年のスタートを。



1年の計はトーハクにあり!

龍、雨や水の神様として信仰された龍……。じっくり見てみると、少しずつかたちや表現がことなることがわかります。辰年の幕開けに、展示室で国や時代を超えた作品をみながら、龍の歴史や、龍にこめた人々の思いをたどってみましょう。そして皆さまにとって2012年が天高く昇り、天翔ける龍のような飛躍の年になることをお祈りしたいと思います。(川岸瀬里)



龍 中国・元時代・14世紀
波しぶきをあげ、躍動感あふれる龍は虹色に光る貝で表されています。爪が五本ある「五爪の龍」は中国皇帝の象徴です

ミュージアムシアター

2012年1月2日(月・休)、3日(火)の各日先着60名様に、記念品をプレゼント。本誌15ページでご紹介している新コンテンツ「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」をお楽しみください。上演日、上演時間等については本誌15・16ページでご確認ください。

いけばな

2012年1月2日(月・休)～1月15日(日) 正門・本館
真生流 山根由美氏

寛永寺との連携事業

2012年1月2日(月・休)、3日(火) 10:00～15:00
寛永寺根本中堂特別参拝

根本中堂、徳川歴代将軍の肖像画(油画)、四天王像(江戸時代・元和6年(1620)、台東区登録文化財)、十二神将像(江戸時代・元禄15年(1702))を公開します。

ミュージアムショップからお年玉プレゼント

2012年1月2日(月・休)、3日(火)
ミュージアムショップで2,500円以上お買い上げの方に抽選でミュージアムグッズをプレゼント

2012年1月2日(月・休)～9日(月・祝)
美術書バーゲンセール

ホテルオークラレストラン ゆりの木、ガーデンテラスからプレゼント

2012年1月2日(月・休)、3日(火)
ゆりの木にて2,500円以上ご利用のお客様にヒマラヤ岩塩パウダーをプレゼント
ガーデンテラスご利用のお客様に甘酒をサービス

新春イベント

雨天時は、場所を変更、または中止になることがあります。

2012年1月2日(月・休)

- 10:00 東京国立博物館140周年セレモニー 本館前
- 10:15 金龍の舞 金龍の舞執行委員会 練り歩き
- 11:00 和太鼓演奏 和太鼓御響 正門内池前
- 11:45 獅子舞 東都葛西獅子舞会 本館前
- 12:30 江戸の太神楽 朱仙 本館前
- 13:15 金龍の舞 金龍の舞執行委員会 練り歩き
- 14:00 和太鼓演奏 和太鼓御響 正門内池前
- 14:30 江戸の太神楽 朱仙 本館前
- 15:00 獅子舞 東都葛西獅子舞会 本館前



2012年1月3日(火)

- 10:30 獅子舞 東都葛西獅子舞会 本館前
- 11:00 和太鼓演奏 和太鼓御響 正門内池前
- 12:00 クラリネット・コンサート アマトゥール 平成館ラウンジ
- 13:00 獅子舞 東都葛西獅子舞会 本館前
- 13:30 和太鼓演奏 和太鼓御響 正門内池前
- 14:30 クラリネット・コンサート アマトゥール 平成館ラウンジ



ブンカのちからにありがとう!

2012年東京国立博物館は 140周年を迎えます



明治5年(1872)、東京湯島の大聖堂の大成殿で日本初の博覧会が開催されました。

トーハクは、この博覧会からはじまり、2012年140周年を迎えます。これまで館を支えてくださったお客様、そして館の歴史を築いてきた人たちに私たちは今、心からの「ありがとう」を伝えたいのです。

ここトーハクに収蔵されている作品は、さらに長い歴史を生き延びてきたものばかり。すばらしい作品を生み出した昔の人の力に、そして、どんなに困難な状況のなかでも、それを伝えてくれた人々の力に、心からの敬意と感謝を表したいと思います。

ここに遺されたのは私たちの感性と生きる力の
詰まったブンカです。

このすばらしい財産を手にした私たちにできることはなんでしょう。それは、ブンカの力をしっかりと受け止め、より多くの人々に伝えること、

次の世代に確実にバトンタッチすること。

140周年を迎えたトーハクは「ブンカのちからにありがとう」を

テーマに、過去・現在・未来をつなぐ

さまざまな事業を実施します。

記念事業

- 特別展を5回程度開催予定 ●特集陳列の実施 ●講演会の開催
- ガイドツアーの実施 ●シンポジウムの開催
- 総合文化展のイベントを開催

「博物館に初もうで」 1月2日(月・休)～29日(日)

「博物館でお花見を」 3月20日(火・祝)～4月15日(日)

「秋の特別公開」 9月15日(土)～30日(日)

140周年記念プレゼント!! 土偶ストラップ(海洋堂製)

1月2日(月・休)～9日(月・祝)
毎日先着1,400名様

トーハクの楽しさやトーハクの歴史を
みなさんに伝えるキャラクターも誕生!

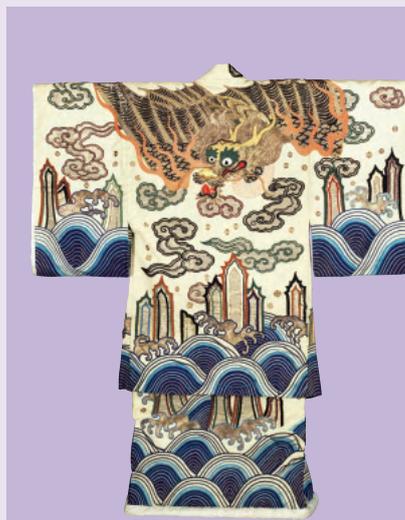
140周年を迎えた
トーハク。
ほくが案内するほー!



ユリノキから
生まれたわたし。
トーハクのことなら
なんでも聞いてね。



ふたりの名前は、お正月にトーハクで発表!



羽織・着付 白兵絁地龍波濤模様
坂東三津江所用 江戸時代・
19世紀 高木キヨウ氏寄贈
剣のような山と青い海の上、雲
間を飛ぶのは「応龍」。雨龍と
も呼ばれます。雨を降らせよう
というのでしょうか



紫裾濃威筋兜
江戸時代・18世紀 松平直亮
氏寄贈
立物の龍が表されています。
強さのシンボルである龍は、
武士に好まれたモチーフのひ
とつです



(右)青花魚跳龍門香炉
中国・景德鎮窯 明時代・17世
紀 横河民輔氏寄贈
河をのぼる鯉のなかで優秀な
1尾だけが龍になるその瞬間
を表しています。立身出世の願
いがこめられています

(左)摩尼宝珠曼荼羅図
鎌倉時代・14世紀
天蓋の下に何でも願いが叶う
という摩尼宝珠、その両脇にた
くさんの頭をもつ龍が描かれる
という、めずらしい作品です

みどりのライオン

家族で楽しむ お正月のハズオン アクティビティ
東博龍めぐり&掛軸ふうカレンダー

新年1月2日(月・休)・3日(火)の2日間、ご来館の先着5,000名のみなさまに「東博龍めぐり&カレンダー」(両面)をお渡します。楽しいクイズやアクティビティを行います。ご家族で、ぜひご参加ください。

展示室で龍を探そう!「東博龍めぐり」

2012年1月2日(月・休)、3日(火)
11:00～16:00 本館20室

今年は辰年。お正月の東京国立博物館で、龍の作品を探してみましよう! 展示室の中には、どんな龍がいるかな? ワークシート「東博龍めぐり」で龍の作品を探し、クイズに答えてください。正解したお子さま(高校生以下)にはオリジナル賞品をプレゼント。

「掛軸ふうカレンダーを作ろう!」

2012年1月2日(月・休)、3日(火)
11:00～16:00 本館20室

「東博龍めぐり」の裏側は2012年のカレンダーになっています。掛軸ふうデザインの美しい台紙に、新年の目標や日本の伝統模様をスタンプで押し、自分だけのカレンダーを作りましよう。

東京国立博物館140周年

新年

特別公開

2012年、東京国立博物館は140周年を迎えます。

感謝の気持ちを込めて、所蔵作品のなかから選りすぐりの名品を展示します。

まるで「特別展」なみの豪華な作品群が、みなさまをお待ちしています。

ここでは、主な作品をご紹介します。期間限定ですので、お目当ての作品などどうぞお見逃しなく！

本館1室 仏教の興隆

賢愚経断简(大聖武)

伝聖武天皇筆 奈良時代・8世紀

仏教的な立場からみた賢者、愚者の寓話を収めた経典です。聖武天皇筆と伝えられることから「大聖武」とも称されます。奈良時代の書を代表する風格ある作品です。

展示期間◆1月2日(月・休)～1月15日(日)

波斯匿王女金剛品第八

如是我聞一時佛在舍衛國祇樹

給孤獨園介時波斯匿王軍大夫

人石日摩利時生一女守波闍軍

晋言金剛其女面狼極為醜惡肌

體麤澀猶如駝皮頭疎麤麤猶

如馬尾王觀此女元一喜心便勅

内宮勤意守護勿令外人得見

之也所以者何此女雖醜亦不似

人然未利夫人而生此醜醜

惡當容遣人而護養之女王轉

大任當嫁時王愁憂无餘方

計便告史臣卿往推覓本走豪

姓居士種者令若貧之无錢財

者便可將來史即知教卿往



本館2室 国宝室

秋冬山水図

雪舟等楊筆 室町時代・15世紀末～16世紀初

右側は秋景、左側は冬景。下から上へ視線をうつすと、近景から遠景へと空間が広がってゆきます。奥行きのある世界をお楽しみください。

展示期間◆1月2日(月・休)～2月5日(日)



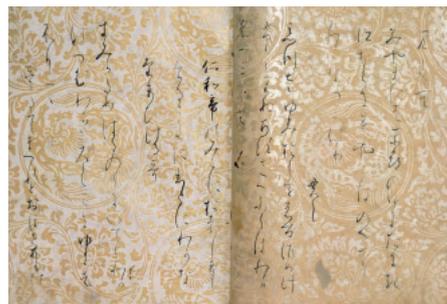
本館3室 宮廷の美術

円珍贈法印大和尚位並智証大師諡号勅書

小野道風筆 平安時代・延長5年(927)

醍醐天皇は、円珍を僧の最高位である「法印大和尚位」に昇格させ、「智証大師」という諡号を贈りました。本作品はその命を伝える勅書です。(解説は11ページ)

展示期間◆1月2日(月・休)～2月5日(日)



本館3室 宮廷の美術

古今和歌集(元永本)

平安時代・12世紀 三井高氏寄贈

料紙に美しい文様を雲母(光る岩石の粉)で刷りだし、紙の裏にも金銀箔を散らした豪華な料紙にご注目ください。

展示期間◆1月2日(月・休)～1月15日(日)

本館7室 屏風と襖絵

楼閣山水図屏風

池大雅筆 江戸時代・18世紀 團伊勢氏寄贈

岳陽楼と醉翁亭をとりまく中国の有名な景勝地。中国清時代に描かれた画帖の作品をもとに描かれました。

展示期間◆1月2日(月・休)～2月12日(日)



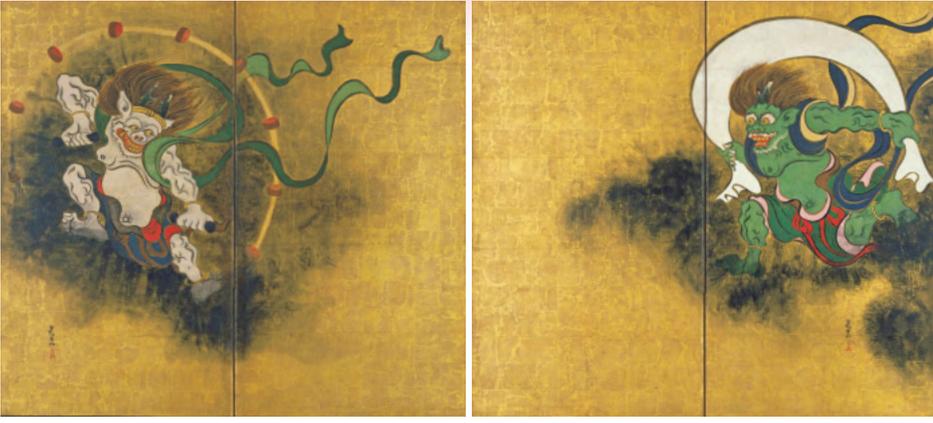


本館7室 屏風と襖絵

◎風神雷神図屏風

尾形光琳筆 江戸時代・18世紀

二神は風雨を司り、仏法を守る役割をもっています。躍動感あふれるダイナミックな画面から、神々の勢いを感じます。
展示期間◆1月2日(月・休)～1月15日(日)



本館10室 浮世絵と衣装

富嶽三十六景・凱風快晴

葛飾北斎筆 江戸時代・19世紀

凱風とは、南からやわらかに吹く穏やかな風のこと。富士山が朝日に染まる様子を描いており、とても縁起の良い題材です。
展示期間◆1月2日(月・休)～1月29日(日)



本館11室 彫刻

◎菩薩立像

鎌倉時代・13世紀

水晶がはめ込まれた目(玉眼)だけでなく唇にもご注目ください。彩色の上に薄い水晶板をあてており、その艶に引き込まれるようです。
展示期間◆11月15日(火)～2月5日(日)

本館12室 漆工

◎片輪車螺鈿手箱

鎌倉時代・13世紀

鎌倉時代の漆工芸を代表する名品です。(解説は11ページ)
展示期間◆11月22日(火)～2012年2月12日(日)



東洋館

リニューアルオープンへの道 10

青銅器の群れと死後の世界

東洋館第5室は、中国の考古資料や工芸品を展示します。展示する場所は以前と同じですが、展示のしかたを変えました。

たとえば、大きな曲面の展示ケースに、青銅器を展示します。第4室から第5室に入ると、右から左まで、商から漢の時代までのさまざまな形、文様、名称をもった青銅器が視界を埋め尽くすことでしょう。

この曲面展示ケースをたどりつつ右に進むと、歴代の墳墓の世界です。漢時代は灰陶の俑(土人形)など、南北朝時代は青磁など、唐時代は三彩など、時代ごとに材質や形は違いますが、死後も生前と同様の生活を送ると考え、不自由がないようにと生活用具や召使に見立てた品々を墓に納めていました。古代中国の死生観を、作品を通じてご覧いただけることでしょう。(白井克也)



饗餐文三犧尊

中国 商時代・前13～前11世紀 坂本キチ氏寄贈
儀式に用いる酒や水などを蓄える容器。坂本コレクションは東博所蔵中国青銅器の中核をなしています。12月25日(日)まで表慶館で展示。

特別展 日中国交正常化40周年・東京国立博物館140周年

北京故宮博物院

200選



青花龍湊文八角瓶

景德鎮窯 元時代・14世紀

大きな爪をふるい天を翔る龍、飛び散る波飛沫。鋭い筆線と濃密な文様構成は、元時代の青花磁器の特色です。



紫禁城・太和殿



大紅色彩雲金龍文錦朝袍 清時代・雍正年間(1723～1735)

雍正帝が祭礼に際して着用した朝服。赤い緞子地で作り、胸と背と両袖に、鮮やかな五爪龍が五色雲と波濤のなかにひるがえる文様を配し、腰や裾にも同様の文様をめぐらせます。雍正帝は、皇帝の礼装に明黄・藍・大紅・月白の四色を定めており、その実例です。

関連事業

① 1月7日(土) 10:00～16:30

シンポジウム「故宮博物院の歴史と名品(仮称)」

故宮博物院研究員

*講演内容及び講演者は決まり次第、当館のウェブサイトで情報をアップします。

② 1月8日(日) 13:30～15:00

「清朝の礼制文化」

猪熊兼樹(賞と特別観覧室主任研究員)

③ 1月28日(土) 13:30～15:00

「乾隆帝の書画鑑賞」

塚本磨充(東洋室研究員)

会場:東京国立博物館 平成館大講堂

定員:各回380名(事前申込制、応募多数の場合抽選)、聴講無料(ただし、本展覧会の観覧券が必要。半券でも可、その場合は別途、入館料が必要)

申込方法:往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・聴講を希望する講演会の番号(①②③のうちいずれか)と日付を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記の上、下記までお送り下さい。

*1枚のはがきで、1つの講演会につき最大2名の申込可。

*2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先:〒106-0032 東京都港区六本木4-8-7 六本木三河台ビル

「故宮200展」広報事務局(希望する事業①または②または③)係

申込締切:① 12月12日(月) ② 12月12日(月) ③ 2012年1月6日(金)必着

明時代の永楽帝が南京から北京に遷都した一四二一年より、ラストエンペラー溥儀が退去を強いられた一九二四年まで、五百年余りにわたって二十四人の皇帝が起居した紫禁城は、翌年の一九二五年、故宮博物院として一般に公開されました。かつて歴代の皇帝が政務を執り行い、また生活の場でもあった宮廷には、数千年におよぶ中国文明の至宝が集積されていたのです。今回は、四十一件の宋元の書画を一挙公開。しかもほとんどが本邦初公開となります。なかでも趙孟頫の「水村図巻」は、中国絵画の最高峰に位置する歴史的傑作です。文人画という新しいジャンルを創出した。

絵画の流れを大きく変えることになった「水村図巻」を筆頭に、第一部では、宮廷コレクションの名品の数々をご紹介します。清朝は、異民族である満州族が、圧倒的多数を占める漢族と周辺民族をまとめるという困難な課題に直面していました。そのため、多くの美術作品にも、多文化共生のための仕掛けが施されてきました。第二部では、美術品にこめられた清朝の世界観を読み解きます。(富田淳)



海外初公開の名品と清朝の世界観を紹介する北京故宮博物院展の決定版。
いよいよ開幕!
2012年
1月2日(月・休)―2月19日(日)
平成館

大威徳金剛(ヤマーンタカ)立像

清時代・18世紀

大威徳金剛は文殊菩薩の化身。金面赤髪の水牛の頭をはじめ9つの顔をもち、両手に鏡刀と嚙布拉碗を握り、法具を持った34本の腕を大きく広げ、16本の足で鳥獣達を踏みつける勇猛無敵の姿です。チベット仏教の仏像のうち、最も複雑なすがたの一つです。

画像提供=故宮博物院

特別展「北京故宮博物院200選」

2012年1月2日(月・休)～2月19日(日) 平成館

主催:東京国立博物館、故宮博物院、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション

特別協力:毎日新聞社 後援:外務省 協賛:三井物産、凸版印刷、あいおいニッセイ同和損害保険、華為技術日本(ファーウェイ・ジャパン)

協力:全日本空輸、東京中国文化センター

観覧料金:一般1,500円(1,300円/1,200円)、大学生1,200円(1,000円/900円)、

高校生900円(700円/600円) * ()内は前売り/20名以上の団体料金。中学生以下無料

*障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください。

お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600 展覧会ホームページ: <http://www.kokyu200.jp/>

特別展「予告」

JAPANESE MASTERPIECES FROM THE MUSEUM OF FINE ARTS, BOSTON

ボストン美術館
の日本美術の至宝

特別展
140周年



法華堂根本曼荼羅図 奈良時代・8世紀 ポストン美術館蔵

霊鷲山で釈迦が諸尊や衆生に囲まれ法華経を説く
光景をあらわしている

ば、東大寺法華堂(三月堂)に伝わった「法華堂根本曼荼羅図」は、国内にはほとんど現存しない奈良時代の仏画(すし)し、壮麗で装飾性の強い「馬頭観音菩薩像」は、平安時代の貴族の美意識を最もよく伝える貴重な作品の一つとされています。また、「吉備大臣入唐絵巻」のように旧大名家に所蔵され、日本の近代化にともなう社会情勢の変化のなかで、市場に出ながら買手が見つかなかつた優品がボストン美術館に収蔵された例などもあります。

近代化を急ぐあまり、廃仏毀釈の嵐まで吹き荒れた時代、日本人が忘れていた文化財の重要さにいち早く気づいたのが、フェノロサや岡倉天心、ビゲローといったボストン美術館草創期の人々でした。彼らが収集した日本美術コレクションは、作品保護の観点から、展示期間や展示環境に関して厳しい制限が設けられています。

今回の展覧会のため、ボストン美術館では、本展出品作品のほとんどを5年間



金山寺図扇面
伝狩野元信筆 景徐周麟賛
室町時代・16世紀前半
ボストン美術館蔵
狩野派による金碧画の現存最古の遺品として重要な作品

高さでも知られています。たとえば、東大寺法華堂(三月堂)に伝わった「法華堂根本曼荼羅図」は、国内にはほとんど現存しない奈良時代の仏画(すし)し、壮麗で装飾性の強い「馬頭観音菩薩像」は、平安時代の貴族の美意識を最もよく伝える貴重な作品の一つとされています。また、「吉備大臣入唐絵巻」のように旧大名家に所蔵され、日本の近代化にともなう社会情勢の変化のなかで、市場に出ながら買手が見つかなかつた優品がボストン美術館に収蔵された例などもあります。

ボストン美術館には、十万点を超える日本の美術品が所蔵されています。そのコレクションは数だけでなく、質の高さでも知られています。たとえば、東大寺法華堂(三月堂)に伝わった「法華堂根本曼荼羅図」は、国内にはほとんど現存しない奈良時代の仏画(すし)し、壮麗で装飾性の強い「馬頭観音菩薩像」は、平安時代の貴族の美意識を最もよく伝える貴重な作品の一つとされています。また、「吉備大臣入唐絵巻」のように旧大名家に所蔵され、日本の近代化にともなう社会情勢の変化のなかで、市場に出ながら買手が見つかなかつた優品がボストン美術館に収蔵された例などもあります。

東洋美術の殿堂 ポストン美術館
五年間の公開制限で実現した夢の特別展
保存修復事業の成果も世界初公開！

2012年
3月20日(火・祝) — 6月10日(日)
平成館

にわたって公開を控えて準備をしてくださいました。また、ビゲローのコレクションを寄贈百年を記念して行われてきた保存修復事業により公開可能となった曾我蕭白筆「雲龍図」などが世界に先駆けて公開されます。どうぞお見逃しなく！(田沢裕賀)



吉備大臣入唐絵巻(部分) 平安時代・12世紀後半 ポストン美術館蔵

遣唐使・吉備真備の活躍をユーモラスに描く

特別展「ボストン美術館 日本美術の至宝」
2012年3月20日(火・祝)～6月10日(日) 平成館

主催:東京国立博物館、ボストン美術館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社 後援:外務省、アメリカ大使館

協賛:損保ジャパン、大日本印刷、トヨタ自動車、三井物産 協力:日本航空

観覧料金:一般1,500円(1,300円/1,200円)、大学生1,200円(1,000円/900円)、高校生900円(700円/600円)

* ()内は前売り/20名以上の団体料金。中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください。

お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600 展覧会ホームページ: <http://www.boston-nippon.jp/>

- ◆巡回予定 名古屋ボストン美術館 2012年6月23日(土)～9月17日(月・祝)、2012年9月29日(土)～12月9日(日)
- 九州国立博物館 2013年1月1日(火・祝)～3月17日(日)
- 大阪市立美術館 2013年4月2日(火)～6月16日(日)

平安時代から江戸時代までに用いられた刀剣や甲冑などの武具に加えて、武士の肖像画や書を展示します。



10/4 火 - 12/11 日

袴 鶴茶麻地松葉小紋
(三つ葉葵紋付)
伝徳川綱吉所用
江戸時代・19世紀
袴は江戸時代、武士が出仕する際の正装

本館 ⑤ 室
武士の装い
— 平安～江戸



4 茶の美術

日本の伝統文化である茶の湯のなかで育まれた美術を紹介します。

10/4 火 - 12/11 日

耳付水指 銘龍田川

備前 安土桃山～江戸時代・16～17世紀
堂々とした存在感。千利休所持と伝えられます



1/2 月・休 - 3/25 日

黒楽鶴亀文茶碗
仁阿弥道八

江戸時代・19世紀
鶴と亀をあらわしたおめでたい茶碗です。亀は内底にあります



11/1 火 - 12/11 日

一休宗純と大徳寺ゆかりの水墨画、墨跡を展示します。

◎一休和尚像 没倫紹等賛
室町時代・15世紀 岡崎正也氏寄贈
ぼさぼさの髪、伸び放題の髭。一休の姿が活写されています



術の流れ

江戸まで、どる日本美術史



特別1室
企画展示

入口

本館 ①① 室
日本美術のあけぼの
— 縄文・弥生・古墳

本館 ①② 室
仏教の興隆
— 飛鳥・奈良

本館 ② 室
国宝室

本館 ③③ 室
禅と水墨画
— 鎌倉～室町

本館 ③② 室
宮廷の美術
— 平安～室町

本館 ③① 室
仏教の美術
— 平安～室町

3 - 3 禅と水墨画 — 鎌倉～室町

禅宗の本格的導入にともない成立した水墨画と墨跡をご覧ください。

1/2 月・休

◎太公望・文王図(旧大仙院方丈障壁画)

伝狩野元信筆 室町時代・16世紀
狩野派による障壁画の現存最古の遺品。もと大徳寺大仙院の襖絵でした

2/5 日

3 - 2 宮廷の美術 — 平安～室町

平安から室町までの貴族社会から生まれた書とやまと絵の世界。

11/1 火 - 12/11 日

◎牡丹花肖柏像
大永7年(1527) 常庵龍崇賛 室町時代・16世紀

肖柏は室町時代の連歌師。飯尾宗祇よりうけた古今伝授の書も併せて展示します



2 国宝室

絵画・書跡の名品をゆったりとした空間で心静かに鑑賞していただくための展示室です。

11/15 火 - 12/11 日

◎観楓図屏風

狩野秀頼筆 室町～安土桃山時代・16世紀

紅葉の名所として名高い洛北・高雄の清滝川のほとりで、車座になって酌み交わし、秋の彩りを楽しんでいます



1/2 月・休 - 2/5 日

◎日月山水図屏風
室町時代・16世紀

本来は別個とみられる作品の組み合わせで、好対照な画面の構成がダイナミックです



1/2 月・休 - 2/5 日

◎翔鷹金剛目録

最澄筆 平安時代・弘仁2年(811) 滋賀・延暦寺蔵

最澄が法具などを比叡山に奉納したときの目録で、強く重厚な筆線で書かれています



1 - 1 日本美術のあけぼの — 縄文・弥生・古墳

日本美術の原点として縄文から古墳時代の代表作品を紹介します。

12/11 日

不思議な形の土偶に加えて、各時代の代表作品を取り上げます。

◎土偶
縄文時代(後期)・前2000～前1000年 群馬県東吾妻町郷原出土 個人蔵
極端にデフォルメされた身体に、ハート形のかわいい顔がつく土偶



形象埴輪の造形美を示すとともに、各時代の代表作品を取り上げます

埴輪 水鳥
古墳時代・6世紀 埼玉県行田市埼玉出土 個人蔵
首をすくめてまわりをうかがうようなしぐさを表現した水鳥



1/2 月・休 - 2/5 日

◎秋冬山水図

雪舟等楊筆 室町時代・15世紀末～16世紀初
雪舟の代表作品を秋冬ともに展示



1 - 2 仏教の興隆 — 飛鳥・奈良

飛鳥時代から奈良時代にかけての仏像や経典など、古代の仏教美術を紹介します。

5/6 日

◎響銅八重鏡
奈良時代・8世紀

法隆寺宝物の飲食供養具の一つで、使用しない時は一番大きな鏡に全部が収まります



5/6 日

◎興福寺鎮壇具 金塊

奈良時代・8世紀
興福寺の須弥壇下より掘り出された金塊です

3 - 1 仏教の美術 — 平安～室町

絵画、彫刻、書跡など、日本仏教美術の多様で多彩な世界をご覧ください。

11/1 火 - 12/11 日

◎四天王寺縁起残巻

惟宗季重筆 平安時代・承安3年(1173) 京都・三十三院蔵
聖徳太子の「十七条憲法」などを収め、太子信仰のあり方を考える上で貴重です



7 屏風と襖絵 — 安土桃山・江戸

大画面の作品から生み出される空間の広がりを感じとってください。

1/2 月・休 1/15 日

2週間限りの特別公開。



◎**風神雷神図 屏風**
尾形光琳筆 江戸時代・18世紀
光琳の造形的特質が鮮明にあらわれた理知的な画面構成

11/8 火 12/11 日

◎**鷹狩図屏風**
久隅守景筆 江戸時代・17世紀 東京・日東紡績株式会社蔵
鷹匠の動き、鷹や鶴、白鳥の描写にみえる卓抜した画技の高さ



1/2 月・休 2/12 日

◎**楼閣山水図屏風**
池大雅筆 江戸時代・18世紀
團伊能氏寄贈 当館で5年ぶりの公開



1/2 月・休

2/12 日

◎**切符 豊臣秀吉筆**
安土桃山時代・天正6年(1578)
松永安左工門氏寄贈
秀吉自筆の十二石分の送付を約束した手形です。証明のために年月日が記載されています



5 6 武士の装い — 平安～江戸

11/1 火 2/12 日

◎**黒草肩妻取威胴丸**
室町時代・15世紀
部分的に威された白糸が、地の黒草のなかでよく映えています

8-1 暮らしの調度 — 安土桃山・江戸

安土桃山から江戸時代に人々の身の回りを飾った調度や器を展示します。

1/2 月・休 3/25 日

新春にちなみ、おめでたい意匠の作品や、季節に合わせ、冬の文様の品々をご覧ください。

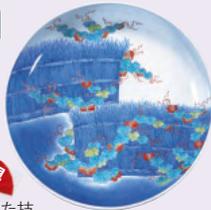


◎**源氏絵彩色貝桶**
江戸時代・17世紀
貝合せの貝は貞節の象徴とされ、貝桶は婚礼を象徴するおめでたい道具でした

9/27 火 12/11 日

季節に合わせ、秋にちなんだ意匠の品々をご覧ください。

◎**色絵柴垣図大皿**
鍋島 江戸時代・17世紀
精選された材料と熟練した技術による、鍋島焼の代表作



◎**鷹**
明珍清春作 江戸時代・18～19世紀
鷹の夢は縁起が良いとされ、一富士二鷹三茄子ともいわれました



8-2 書画の展開 — 安土桃山・江戸

さまざまな表現で広がる豊かな視覚文化の時代を体感してください。



11/8 火 12/11 日

江戸時代の著名な文化人の書と古文書を展示。江戸時代後期の絵画の妖しさをご覧ください。

◎**葡萄図**
立原杏所筆 江戸時代・天保6年(1835)
主君の御前で酔いにかかせて絵筆をとった作品

1/2 月・休 2/12 日

新春にちなみ、干支の龍や吉祥にちなんだ作品を中心に。



◎**篆書百福寿**
佐藤一斎筆 江戸時代・安永7年(1778)
河田燕氏寄贈
わずか七歳の幼子の時とは思えない、謹厳な字に大学者の片鱗が感ぜられます



◎**龍虎図屏風**
俵屋宗雪筆 江戸時代・17世紀
金子隆氏寄贈
白黒のコントラスト高く天翔る龍

9 能と歌舞伎

室町時代～江戸時代に用いられた能面・能装束・歌舞伎衣装などを紹介します。

10/12 水 12/11 日



幕末に大興で活躍したお狂言師・坂東三津江の衣装を中心に、男性役を中心とした衣装を展覧する。
◎**小忌衣 浅葱天鷲絨地菊水模様**
江戸時代・19世紀 高木キヨウ氏寄贈
お殿様の部屋着も歌舞伎衣装ではロック・スタイル!

◎**能面 泥眼**
奈良金春座伝来「天下第一河内」焼印 江戸時代・17世紀
六条御息所の生霊につける。金色の眼は、凄まじき霊力の証



1/2 月・休 2/26 日

装束に嫉妬する六条御息所の妄執を描いた能「葵上」の舞台にあわせた能面・能装束を展示。

◎**【衣装】小袖や髪飾り、印籠や根付など**
江戸時代のファッションに関する展示です。

10/12 水 12/11 日

秋も紅葉、冬の風物である鴛鴦、名所風景模様をデザインした小袖などを展示。



◎**小袖 黒輪子地波 鴛鴦模様**
江戸時代・17世紀
網干模様は波のようにデフォルメされ、また箭のようにも見えて遊び心満点!

1/2 月・休 2/26 日

新春にちなみ、松竹梅・橘・鳳凰・鶴亀といった日本の吉祥模様をデザインしたキモノを展示。



◎**振袖 鬱金色輪子地 牡丹橘網模様**
江戸時代・18世紀
旧久留米藩藩士家伝来 富貴を表す牡丹と永遠の若さを示す橘をデザイン

本館2階
[12月・1月]
必見ガイド

日本美

縄文からほんものでた



10 浮世絵と衣装 — 江戸

◎**【浮世絵】**
江戸時代の美人や風景を描いた版画と肉筆の浮世絵を展示します。

11/15 火 12/11 日

見立てなどの忠臣蔵を題材としたさまざまな作品に、北斎などの肉筆浮世絵を加えて。
◎**高名美人見たて忠臣蔵 十一だんめ**
喜多川歌麿筆 江戸時代・18世紀
酒で打ち取られるのは、高師直に見立てられた歌麿



1/2 月・休 1/29 日 新春にちなんだ肉筆浮世絵や摺物と曾我物の役者絵を中心に。



◎**隅田川図巻**
鳥文斎栄之筆 江戸時代・19世紀
福神が隅田川の名所をめぐり吉原に到着

注目の特集

光あふれる世界を描く浅井忠

注目
特集陳列

「浅井忠の日本風景」 — 高野コレクシヨン —

2012年1月2日(月)・休 2月19日(日)
本館18室

高野コレクシヨンは、実業家高野時次氏の蒐集による明治の洋画家浅井忠の作品、油彩画十一点、水彩・デッサン五十六点、掛軸六点の全七十三点が、昭和六十年（一九八五）に氏のご遺志によりご遺族の方々から当館に一括寄贈されたものです。コレクシヨンには浅井の円熟した画技を示す滞欧期の水彩画を多く含んでいます。高野氏は若いころには画家を志望され、実業家の道に進まれてからは尊

敬していた画家浅井忠の作品蒐集に力を注がれました。半世紀近くをかけて蒐集されたコレクシヨンだけに、その作品群は氏の情熱を雄弁に物語っているといえます。

今回は、代表作「春畝」とともに浅井が留学から帰国した後、京都に移住してから描いた日本の風景作品を展示し、欧州留学をはさみ、どのように日本の情景を表現したのかを探ります。

右：◎春畝
浅井忠筆 明治21年(1888)

左：聖護院の庭
浅井忠筆 明治37年(1904)
高野時次氏寄贈
色彩豊かな光の表現



注目
様々な仮面の表情に注目！
特集陳列

「日本の仮面」

12月6日(火)
2012年2月5日(日)
本館14室

二十九面展示する中からおすすめの仮面を紹介します。

- ①土の面 今から四千年ほど前に作られました。縄文時代の、のんびりとした表情が魅力です。
- ②紙の面 アニメ映画「千と千尋の神隠し」で顔なしが着けていたものと同じ不思議な仮面。四角の白い紙に図案化された目鼻が墨で描かれています。

- ③鬼の面 鎌倉時代の迫力のある赤鬼・青鬼の仮面。毎年節分の日に鬼(の仮面を着けた人)に豆をまいて追い払う習慣がありますね。これはもともと追儼(おびえ)会という寺社の行事です。
- ④般若の面 「道成寺」で安珍を追い詰める清姫が鬼化した場面に使います。
- ⑤動物の仮面 お寺の行事で使われた鳥、象の仮面、狂言で使われた猿、狐の仮面があります。

このほか老若男女、喜怒哀楽の個性的な表情をお楽しみください。(浅見龍介)



◎舞楽面 嵐山八世 寛永八仙
平安時代・長久3年(1042)、奈良・手向山八幡宮蔵
くちばしの先の金具に鈴を付けていました。鳥の声を鈴の音で表したのです(⑤動物の仮面)

考古資料相互活用促進事業

自然を畏れ敬う心

注目
特集陳列

「古墳時代の神マツリ」

11月1日(火) 2012年3月11日(日)
平成館 考古展示室

鈴鏡形・鐸形土製模造品
千葉県館山市沼 つとるは祭祀遺跡出土 古墳時代・6世紀
館山市立博物館蔵
多様な土製模造品の中でも稀な逸品

平安時代の延喜式などには国家的な祭祀の様子が記録されていますが、奈良時代の記紀や風土記には交通の難所である峠や岬、離島などにすむ荒ぶる神が人々の往来を妨げ、恐れられていた説話がみえています。古墳時代の祭祀遺跡はそうした場所でも鎮めるために、さまざまな奉獻品を手向けた場所と考えられます。祭祀遺跡では手捏土器をはじめ古墳時代前期(4世紀)

には実用の鏡・玉類や写実的な滑石製模造品が出土します。中期(5世紀)頃には小型・多量化する滑石製模造品に、須恵器や鏡・酒造具形などの土製模造品が加わります。後期(6世紀)には鈴鏡・人形などの多様な土製模造品も現れて、神々に対する観念が次第に豊かになったことがうかがえます。これらの遺跡は我々の祖先が自然に対して神の力を感じ、畏れ敬ってきた様子を伝えるもので、律令国家の神統譜に編み込まれる以前の神々の姿を伝えるものとして貴重です。(古谷毅)



子持勾玉
群馬県高崎市町屋町大カサ出土
古墳時代・6世紀
独特の造形と単独使用の謎。新段階祭祀の影の主役か

赤い色にこめられた人々の想い

注目
特集陳列

「信濃の赤い土器」

11月22日(火) 2012年2月12日(日)
平成館企画展示室

信濃の国、現在の長野県。その北部地域には、弥生時代中期後半から後期にかけて、鮮やかな赤で飾ら

ベンガラ塗土器棺

長野市篠ノ井遺跡群出土
弥生時代(後期)・1~3世紀
長野県立歴史館蔵
ベンガラで赤く塗られた壺を組み合わせて乳幼児の棺としました



れた独特の土器が発達しました。考古資料相互活用促進事業の一環で行われる今回の特集陳列では、この「赤い土器」に注目します。長野県立歴史館所蔵の長野市松原遺跡・篠ノ井遺跡群から出土したこの地域の代表的な「赤い土器」。そして、その「赤」を生み出したベンガラやそれをすりつぶす道具などもあわせて展示します。さらに、これらの資料に当館所蔵のほぼ同時期の「東海・北部九州の赤い土器」を加えることで「信濃の赤い土器」のもつ意味を考えるとともに「赤」に込められた当時の人々の思いに迫ります。(井上洋一)

気になるこの部屋・この作品

本館 3室 宮廷の美術

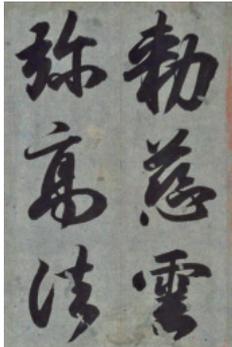
風格と緊張感を味わって

国宝 円珍贈法印大和尚位並智証大師諡号勅書

2012年1月2日(月)休〜2月5日(日)

小野道風・藤原佐理、藤原行成は「三跡」と呼ばれ、和様の書の祖です。今回は「三跡」周辺の書を紹介します。

延暦寺第五世座主・円珍の没後三十六年目の延長五年に、法印大和尚位への昇任と智証大師の諡号(おくり名)を賜りました。この勅書は寺に下賜するために書かれたものです。たっぷり豊潤な中にも勅書という緊張感の伝わる筆致です。道風三十四歳の筆跡ですが、すでに当代一流の能書としての風格が漂っています。ゆったりと自由に書かれた「唐詩断簡」と比較して御覧ください。(恵美千鶴子)



●円珍贈法印大和尚位並智証大師諡号勅書
小野道風筆 平安時代・延長5年(927)
薄緑色の料紙を使用しています

本館 9室 能と歌舞伎

世阿弥による源氏の世界

能「葵上」の面・装束

2012年1月2日(月)休〜2月26日(日)

能の大成者・世阿弥(一三六三?〜一四四三?)は『源氏物語』をモチーフに、光源氏の正室・葵上の枕元に生霊となつて現れる六条御息所の妄執を強く、美しく能「葵上」に描き出しました。女性の生霊に用いられる能面「泥眼」や、恨みと悲しみによつて鬼女と変わり果てた能面「般若」に刻まれた純度の高い精神性、さらびやかな中にも気品を漂わせる唐織といった装束を通して、幽玄の美によつて再解釈された『源氏物語』の表現をご覧ください。(小山弓弦葉)



唐織 淡茶紅緑段霞菊地紙模様
江戸時代・18世紀 金春座伝来
女性役の表着である唐織にはしっかりとした秋草のデザインが好まれます

本館 10室 浮世絵と衣裳―江戸(浮世絵)

通しも見立てもたつぷりと

忠臣蔵

11月15日(火)〜12月11日(日)



高名美人見たて忠臣蔵・十だんめ
喜多川歌麿筆 江戸時代・18世紀
「天川屋義平は男でござる」が、多ひすやの女にやつして描かれています

師走といえは忠臣蔵の季節。江戸時代には赤穂事件を題材とした『仮名手本忠臣蔵』が大流行。登場人物のエピソードやそのせりふは、人びと周知のものでした。十二月は、浮世絵版画のすべてを忠臣蔵に題材をとった作品で構成しました。歌川広重の有田屋版十二図で大序から夜討引取までをご覧ください。ですが、忠臣蔵見立の作品も並びます。「高名美人見たて忠臣蔵」は、当時の高名な美人を各段の登場人物に見立てたもの。「十だんめ」は、討ち入りの武器を調達した天川屋義平の見立てになっています。「十一だんめ」では高師直に見立てられた歌麿の姿も登場します。(田沢裕賀)

本館 12室 漆工

金粉と貝の煌き

国宝 片輪車螺鈿手箱

11月22日(火)〜2012年2月12日(日)

箱の表面は金粉を密に蒔き詰めた沃懸地に仕立て、螺鈿と時絵で片輪車文様を表わしています。「沃懸」は注ぎかけるといふ意味で、金粉を注ぐようにふんだんに用いることからこの呼び名があります。沃懸地と螺鈿の組み合わせは、煌びやかな装飾が好まれた平安時代後期から鎌倉時代にかけて、大いに流行しました。黄金と虹色に煌く貝のコンビネーションが、なんとも幻想的かつ豪華です。この絢爛たる手箱も晴れの場こそが相応しく、名品揃いのお正月の東博で、より一層輝いて見えることでしょう。(竹内奈美子)



●片輪車螺鈿手箱(部分)
鎌倉時代・13世紀
貝片を細く切り透かした螺鈿の技も見事。鎌倉時代の漆芸を代表する名品です

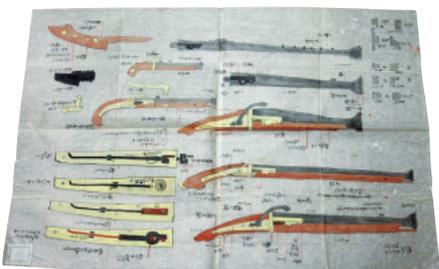
本館 16室

サムライのたしなみ

武家の作法―弓馬のたしなみと剣術・砲術・礼法

11月22日(火)〜12月25日(日)

武士が貴族に代わって政権を握ると、政治や儀礼が制度化されていきます。江戸時代になると、これらは武家故実と総称されるようになります。やがて、その範囲は広がり諸武術や兵法、果ては生活スタイルに至るまで多数の流派が生まれ、さまざまな文献が著わされました。本展示ではそうした文献の中から弓馬術・剣術・砲術・礼法などの内容を記したものを中心に構成し、その多様な世界観に触れていただきたいと思います。(高梨真行)



●秋野流鉄砲組立之図
江戸時代・19世紀写 徳川宗敬氏寄贈
江戸時代、秋野安重の創始した砲術の一派である秋野流における鉄砲の構造を図解にしたもの

PART 1

知る楽しみ、学ぶ喜び
講座・講演会・解説

講演会

変革期の風俗表現—舟木本「洛中洛外図屏風」考—

筆者を岩佐又兵衛とする視点から、風俗画の発達に果たした舟木本の役割を考察します。

日時：12月10日(土)13:30～15:00

講師：田沢裕賀(絵画・彫刻室長)

東京国立博物館 140周年 博物館を楽しむ トーハクへようこそ

日本の歴史や文化が学校教育でどのように伝えられているか、博物館が担う役割を紹介いたします。

日時：2012年1月21日(土)13:30～15:00

講師：銭谷真美(館長)

*開場は開始の30分前。いずれも会場は平成館大講堂、定員380名(先着順)、聴講無料(ただし当日の入館料は必要)

列品解説

仮名手本 忠臣蔵

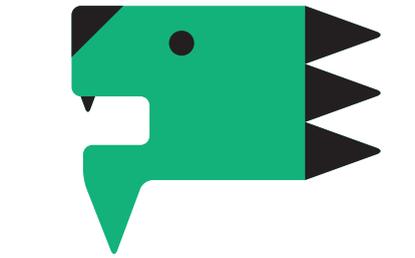
日時：12月6日(火)

14:00～14:30 本館10室

講師：田沢裕賀(絵画・彫刻室長)

今年も忠臣蔵の時期がやってきました。浮世絵に描かれた「忠臣の姿」をご覧ください。

忠臣蔵・夜討引取
歌川広重筆 江戸時代・19世紀



みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース
EDUCATION CENTER 教学中心 교육센터

上代幡の形式・技法・文様等の変遷

日時：2012年1月17日(火)

14:00～14:30

法隆寺宝物館第6室

講師：澤田むつ代(特任研究員)

仏堂内外を飾った荘厳具の一つである「幡」について、飛鳥・奈良時代の形状・使用裂等の特徴と変遷をお話します。

錦斜縫分袷幡
奈良・天平勝宝9年(757)



国宝 秋冬山水図 雪舟筆

日時：2012年1月24日(火)14:00～14:30 本館20室

講師：救仁郷秀明(登録室長)

雪舟の水墨画の魅力についてお話します。

PART 2

五感を使った美術体験
ワークショップ

ファミリーワークショップ

「からだ動くエビを作ってみよう」

本館13室で展示される、「自在置物(じざいおきもの)」「体の各部を動かすことのできる金属でつくられた動物の置物」を見て、自在エビを作ってみよう。当館で毎年、大好評のプログラムです。家族で力をあわせて、からだの動くエビを作ってください。

日時：①2012年1月28日(土) ②2012年1月29日(日) 各回13:00～17:00

会場：平成館小講堂

対象：小学生とご家族

定員：各回10組(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、当日の入館料は必要です)

申込方法：往復はがき・FAX・電子メールのいずれかで①参加希望日②参加者全員の氏名(ふりがな)・学年③代表者の郵便番号・住所④代表者の電話

番号・FAX番号を記入の上、下記申込先へお送りください。当館ウェブサイト上のフォームからもお申し込みいただけます。

申込先：〒110-8712

東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館

教育普及室「自在エビワークショップ」係

FAX：03-3822-3010

(FAX専用)

電子メール：edu@tnm.jp

(件名に「自在エビ申込み」

とご記入ください)

締切：①②ともに1月12日(木)

必着

*当落に関わらず連絡いたします。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は通信トラブルの可能性もありますので、教育普及室に電話でお問い合わせください。お問合せ：電話03-3822-1111(代表)



カッコいいエビ、できるかな?

1000年後の未来にバトンタッチ!

保存と修理情報 8
『東博の臨床保存』
刊行

東博が行っている保存修復は身近なところから始まります。貸し出し、展示替え、定期点検などさまざまなチャンスをつ捉えて作品や環境をチェックして、カルテに記録します。状態チェックにもついで診断を行い必要な手立てを講じますが、まずは作品に悪い影響を与えない環境因子を取り除くことから始めて、予防に努めます。温湿度の管理は専門家の仕事ですが、害虫の発見などは職員全体で取り組んでいきます。作品に僅かなほころびが見つかつた場合には、それが広がつてしまつた場合には、その処置を行つて、損傷の拡大を予防します。経年劣化のために展示や取扱いが困難になつた作品は、数年をかけて本格修理を行い、安定性を取り戻します。このようにして徐々に専門的領域に歩を進めて行きます。こうした診断、予防、修理という保存の流れと活動の様子をリーフレットで紹介しています。是非ご覧下さい。(神庭信幸)

「東博の臨床保存」ミュージアムショップにて販売中 600円



あなたの鑑賞をサポート

ボランティアによる事業

東京芸術大学学生ボランティアによるギャラリートーク

東京国立博物館では、来館者に提供する学習機会の増大と、当館と東京芸術大学との連携を図るため、平成15年度から「東京芸術大学学生によるギャラリートーク」を行っています。東京芸術大学大学院美術研究科修士課程芸術学専攻 日本・東洋美術史および工芸史の学生による、多様な切り口からの展示作品に関するギャラリートークです。

・「真言密教と一木造一観心寺聖観音立像一」

日時：12月8日(木)、15日(木)、22日(木)、2012年1月14日(土)、26日(木)、2月2日(木)

会場：本館11室(本館1階エントランス集合) 解説者：大海奈緒子

・「ガラス器にみる西と東一重要文化財・白瑠璃碗と国宝・文禰麻呂骨壺の比較を通じて一」

日時：12月10日(土)、17日(土)、24日(土)、2012年2月11日(土・祝)、25日(土)、3月3日(土)

会場：12月10日(土)のみ本館20室(本館1階エントランス集合)
平成館考古展示室(平成館考古展示室入口集合) 解説者：林佳美

・「橋口五葉『髪梳る女』一新しい浮世絵美人一」

日時：2012年1月15日(日)、21日(土)、28日(土)、2月4日(土)、9日(木)、15日(水)

会場：本館18室(本館1階エントランス集合) 解説者：山本由梨

・「古瀬戸のやきものにみる日本らしさ一日本が選んだもの・選ばなかったもの一」

日時：2012年1月11日(水)、25日(水)、2月5日(日)、8日(水)、19日(日)、22日(水)

会場：本館13室(本館1階エントランス集合) 解説者：奥村悠

・「横山大観『五柳先生』一亡き友に捧ぐ金屏風一」

日時：2012年1月12日(木)、19日(木)、27日(金)、2月3日(金)、10日(金)、17日(金)

会場：本館18室(本館1階エントランス集合) 解説者：中尾真希子

*時間は各回15:30～15:50

こどもたちのアートスタジオ

まがたま 勾玉作り

平成館考古展示室にある古代の勾玉を見学した後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。

日時：2012年2月5日(日)13:30～15:30(120分)

会場：平成館 小講堂

対象：小学校3年生から高校生 *保護者の方の見学も可能です(ただし当日の入館料が必要)

定員：10名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料

申込方法：往復はがき、または当ウェブサイトの申し込みフォームで①参加者全員の氏名(ふりがな)と学年、②郵便番号・住所、③電話番号(FAX番号)④保護者が一緒の場合はその人数を記入の上、下記申込先へお送りください。

締切：2012年1月16日(月)必着

申込先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館ボランティア室「2月5日勾玉作り」係

*当落に関わらず連絡いたします。実施日の3日前までに、受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、ボランティア室に電話でお問い合わせください。

表慶館トラベル

表慶館アジアギャラリーの教育イベント

表慶館には西アジア・エジプト、インド・ガンダーラ、東南アジア、中国、朝鮮半島と、さまざまな国と地域の作品が展示されています(12月25日まで)。香りを使って、それらの国や地域の宗教観や生活に思いを馳せ鑑賞を深めていただく「アジアの香り」と、昔の研究者の残した調査書を完成させながら展示室を回る趣向で小学生のお子さんにも楽しめる「まぼろしの作品調査書」のふたつのプログラムを実施します。アジアを旅している気分でお楽しみください。



①「アジアの香り」 対象：一般
日時：2011年10月1日(土)～12月25日(日)の間の土曜日、

12月23日(金・祝) 11:00～16:00
(時間内、いつでもご参加いただけます)

②「まぼろしの作品調査書」

対象：小学生とご家族

日時：2011年10月1日(土)～12月25日(日)の間の日曜日11:00～16:00(時間内、いつでもご参加いただけます)



東博ボランティアデー 2011

東博ボランティアデー 2011 ミュージアムに一步近づこう

国際ボランティアデーにあわせて今年も「東博ボランティアデー」を開催します。生涯学習ボランティアが集結し、さまざまなイベントを行います。通常の活動に加えて、この2日間だけの特別なガイドツアーやワークショップも計画中です。また、平成24年度生涯学習ボランティア募集のご説明や活動現場を紹介するツアーも行います。東博のおもてなし役を担うボランティアに会いにきませんか?

日時：12月3日(土)・4日(日) 10:30～16:30

◆これでわかる! 生涯学習ボランティア募集説明会&ボランティア活動紹介コーナー

生涯学習ボランティアへの応募を検討されている方はもちろん、東博のボランティア活動に興味をお持ちの方に、活動内容と応募要項についてご説明します。

時間：説明会は両日とも10:30～12:30～、16:00～(すべて同内容、所要時間30分)

会場：本館20室みどりのライオン



◆もっと身近に! 「行ってみよう!活動最前線」

ボランティアの活動現場をツアーでご案内します。館内各所で来館者案内など

の活動をしているボランティアに、直撃インタビューも計画中。

時間：両日とも13:00～13:20 会場：構内

◆全てのガイドツアーにお茶会、ワークショップが一堂に!

ボランティアによるガイドツアー、お茶会と庭園茶室ツアーのコラボ企画や勾玉作りのワークショップなどをお楽しみください。

12月3日(土)：

たてもの散歩ツアー(手話通訳付コースあり)、浮世絵ガイド、考古展示室ガイド、樹木ツアー、本館ハイライトツアー(手話通訳付)、陶磁ガイド、法隆寺宝物館ガイド、お茶会&庭園茶室ツアー(各回定員30名、参加費500円が必要です※1)、ハンズオン体験コーナー「日本の模様でデザインしよう!」

12月4日(日)：

たんけんマップツアー、庭園茶室ツアー、英語ガイド、法隆寺宝物館ガイド、浮世絵ガイド、考古展示室ガイド、彫刻ガイド、こどもたちのアートスタジオ(勾玉作り、各回定員15名、大人参加可、参加費無料※1)

※1: 参加には整理券が必要です。整理券は各回開始30分前から配布します。

* 集合場所、時間などの詳細はチラシ・ポスター、当館ウェブ、当日の告知をご覧ください。



イベント開催のお知らせ

～チャイコフスキーの最高傑作～千葉純子によるトリオコンサート

日時：12月11日(日) 開場13:30 開演14:00
 会場：平成館ラウンジ
 出演：千葉純子、川井綾子、海野幹雄
 曲目：チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調 作品50「偉大なる芸術家の思い出」
 ショパン：序奏と華麗なるポロネーズ 作品3
 サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン 作品20 ほか
 料金：5,000円 友の会割引 4,000円 全席自由
 *当日は、コンサートチケットで、総合文化展をご観覧いただけます。
 主催：東京国立博物館 サロン・ド・ソネット

竹山愛 ～フルート・リサイタル～

日時：12月25日(日) 開場13:30 開演14:00
 会場：平成館ラウンジ
 出演：竹山愛(フルート)、與口理恵(ピアノ)
 曲目：エネスコ：カンタービレとプレスト
 ゴーベル：ノクターンとアレグロ・スケルツァンド
 サン＝サーンス：ロマンス作品37 ほか
 料金：3,500円 全席自由
 *当日は、コンサートチケットで、総合文化展をご観覧いただけます。
 主催：東京国立博物館、株式会社ミュージックエンターテインメント
 協賛：株式会社プリマ楽器
 協力：三菱地所株式会社、東京芸術大学、株式会社ソニー・ミュージックダイレクト
 コンサートマネジメント：株式会社ミュージックエンターテインメント 電話03-3350-7373

春爛漫東博寄席2012 ～博物館 de 春の宴を～

日時：2012年3月4日(日)開場13:00 開演13:30
 会場：東京国立博物館 平成館大講堂
 出演：金原亭馬生、古今亭菊春、金原亭馬治、
 金原亭馬吉、金原亭駒松
 料金：2,000円 全席自由
 *当日は、コンサートチケットで、総合文化展をご観覧いただけます。
 主催：東京国立博物館



イベントチケットのお求め方法

- 当館正門観覧券売場でのチケット販売
 受付時間：開館日の9:30～閉館の30分前まで(月曜休館)
- 電話予約販売
 申込先：東京国立博物館 総務課イベント担当 電話03-3821-9270
 受付時間：月～金曜日 9:30～17:00(土日祝休日、年末年始は除く)
 引換方法：公演当日 9:30～
 当館正門観覧券売場にて現金引換にてお渡します。
 *各イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。*お車でのご来館はご遠慮ください。

年末年始の休館日

12月26日(月)～2012年1月1日(日)は休館です。また、平成館考古展示室は12月5日(月)～12日(月)、本館2階は12月13日(火)より閉室します。新年は1月2日(月・休)より開館します。

資料館でご好評いただいています

図書や写真資料の公開施設である資料館は、9月1日(木)より従来の西門からの入館経路とは別に、展示エリアから直接来館いただけるようになりました。これにより、1日あたりの入館者数は今までの倍以上になりました。初めて来館された方からは、静かな環境や資料の豊富さに概ね好評をいただいております。しかし、中には資料館を展示施設とお間違えになって入館される方もおられます。資料館が図書や写真資料(画像情報)などの情報を提供する施設であることをより広くご理解いただけるよう、情報発信に努めて参ります。(住広昭子)



2012年東博カレンダー プレゼント

東京国立博物館のオリジナルカレンダーを、抽選で10名様にプレゼントいたします。締切は12月25日(日)必着。
 ◎プレゼントの応募方法：はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、ならびにこの号で一番面白かった企画をご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発表をもって替えさせていただきます。

〒110-8712 台東区上野公園13-9 東京国立博物館 広報室
 「ニュース12・1月号」プレゼント係

東京国立博物館賛助会員募集のご案内

*賛助会員のお申し込みは随時受け付けております。

東京国立博物館では賛助会員制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同いただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。
 賛助会員には、特別会員と維持会員の2種類があります。

- ◎年会費
 特別会員 100万円以上
 維持会員 法人 20万円 / 個人 5万円

- ◎主な特典
 ●特別展の内覧会にご招待
 ●東京国立博物館ニュースの送付
- ◎お問合せ
 東京国立博物館総務部 賛助会担当
 電話 03-3822-1111(代)

東京国立博物館賛助会員 2011年10月26日現在

特別会員

日本電設工業株式会社様
 株式会社 コア様
 株式会社 精養軒様
 大日本印刷株式会社様
 毎日新聞社様
 株式会社 大林組様
 朝日新聞社様
 株式会社 ミロク情報サービス様
 読売新聞社様

維持会員団体

TBS様
 株式会社 三冷社様
 株式会社 ホテルオークラエンタープライズ様
 株式会社 東京美術様
 株式会社 鶴屋吉信様
 日本通運株式会社様
 株式会社 安井建築設計事務所様
 株式会社 ナガホリ様
 松本建設株式会社様
 株式会社 スタイルカフェドットネット様
 株式会社 古美術数本様
 謙慎書道会様
 近代書道研究所様
 日本畜産興業株式会社様
 株式会社 東京書芸館様
 インフォコム株式会社様

三菱商事株式会社様
 凸版印刷株式会社様
 フルガリ ジャパン株式会社様
 財団法人 東芝国際交流財団様
 日本写真印刷株式会社様
 日本ロレックス株式会社様
 サロン・ド・ソネット様
 シティバンク銀行株式会社様
 香道千香会様
 アミ開発有限会社様
 光村図書出版株式会社様
 株式会社 アーク・ヒューマンロード様
 キョーリ製菓ホールディングス株式会社様
 株式会社 資生堂様
 株式会社 グラスバウ・ジャパン様
 株式会社 デュナミス様

維持会員個人

木村 則子様
 早乙女 節子様
 伊藤 信彦様
 井上 萬里子様
 篠内 匡人様
 服部 禮次郎様
 若沢 重美様
 高田 朝子様
 齋藤 京子様
 齋藤 邦裕様
 和田 喜美子様
 佐々木 芳絵様
 藤原 紀男様
 中川 俊光様
 関谷 徳衛様
 高橋 守様
 小澤 桂一様
 上久保 のり子様
 榎田 良豊様
 長谷川 英樹様
 池田 孝一様
 木村 剛様
 観世 あすか様
 星 世尚様
 久保 順子様
 渡辺 章様
 稲垣 哲行様

石川 公子様
 池田 真様
 青山 千代様
 永田 実香様
 西岡 康宏様
 友景 紀子様
 東野 治之様
 辻 泰二様
 高木 聖鶴様
 竹下 佳宏様
 野澤 智子様
 野崎 弘様
 坂田 浩一様
 池谷 正夫様
 池谷 徳雄様
 井上 雄吉様
 藤 素一郎様
 秦 芳彦様
 木谷 賢二郎様
 高梨 左衛門様
 渡久地 ツル子様
 夕崎 浩正様
 堤 勝代様
 平井 千恵子様
 高谷 光宏様
 青山 道夫様
 高橋 静雄様
 田中 千秋様

小西 暁也様
 澁谷 洋志様
 清川 勉様
 仙石 哲朗様
 中井 伸行様
 高見 康雄様
 田中 望様
 三井 速雄様
 坂詰 貴司様
 吉田 靖様
 松本 雅彦様
 篠田 喜弘様
 片山 正紀様
 伊藤 善雄様
 今里 美幸様
 大森 雅子様
 鈴木 宗鶴様
 折越 卓哉様
 細川 要子様
 錦織 伸一様
 鈴木 幸一様
 秋元 文子様
 土師 詔三様
 上塚 建次様
 鏡 賢志様
 山田 輝明様
 高久 真佐子様

平山 利恵様
 井出 雪絵様
 佐藤 禎一様
 岡本 博司様
 岡本 恭子様
 田中 榮二様
 谷川 紀彦様
 山口 隆司様
 原 一之様
 会田 健一様
 桐畑 政義様
 相良 多恵子様
 熊谷 勝昌様
 鈴木 徹様
 今里 美幸様
 櫻井 恵様
 鈴木 宗鶴様
 折越 卓哉様
 細川 要子様
 錦織 伸一様
 鈴木 幸一様
 秋元 文子様
 土師 詔三様
 上塚 建次様
 鏡 賢志様
 山田 輝明様
 高久 真佐子様

菊地 昌之様
 鈴木 千壽様
 岩本 光雄様
 山本 隆幸様
 鈴木 春樹様
 山上 知子様
 名取 幸二様
 増淵 信義様
 要 英信様
 樽本 英信様
 太條 陽子様
 西原 賢一様
 加藤 康幸様
 安田 格様
 原田 清朗様
 筑紫 みづえ様
 鳥山 玲様
 山形 哲也様
 尾崎 昌鶴様
 山本 雅司様
 倉片 康雄様
 栗山 哲夫様
 安達 務様
 山根 芳樹様
 梅本 聖様
 ほか50名、順不同

16ページ 展示・催し物カレンダー内 *1～*5

*1 詳細は本誌13ページをご覧ください。 *2 12月3日(土)、4日(日)のガイドツアーの予定は、表慶館トラベルを除き、ボランティアデー用のものです。 *3 詳細は本誌12ページをご覧ください。
 *4 詳細は本誌14ページをご覧ください。 *5 詳細は本誌6ページをご覧ください。

TNM & TOPPANミュージアムシアター上演作品のお知らせ

◎VR作品「国宝 聖徳太子絵伝」

10月1日(土)～12月25日(日)の金・土・日・祝日
法隆寺宝物館に収蔵される国宝「聖徳太子絵伝」。バーチャルリアリティ技術を用い、かつてあった法隆寺東院伽藍の「絵殿」に戻して鑑賞します。絵伝に散りばめられた聖徳太子の偉業や伝説の数々を、シアターの大きな画面に拡大して映し出し、ナビゲータが分かりやすく解説をします。信仰と政務、そして幻想的な聖徳太子の世界をお楽しみください。



VR作品「国宝 聖徳太子絵伝」より
【監修】東京国立博物館
【制作】凸版印刷株式会社
【協力】法隆寺

◎VR作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」

新年1月2日(月・休)、3日(火)と1月6日(金)～4月1日(日)の金・土・日・祝日
当館所蔵の3体の土偶を中心に縄文時代を読み解きます。新作オリジナル作品をぜひご期待ください。



VR作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」より
【監修】東京国立博物館
【制作】凸版印刷株式会社

●10:00, 11:00, 12:00, 14:00, 15:00, 16:00 上演 各回30分

*当日予約制 上演開始10分前までに本館1階エントランスにて受付

アジア国立博物館協会大会に参加

9月23日に中国国家博物館(北京)で行われた第6回日中国立博物館長会議および第3回アジア国立博物館協会(ANMA)理事会・定期大会に、当館の銭谷館長他が出席しました。日中韓の会議では三国間の交流について討議、今後展示やデジタル化の面での交流を進めることを合意しました。ANMA大会には、アジアの計11ヵ国から代表者が集まり、「博物館の社会教育と公共サービス」をテーマに、各館の現状や近年の取り組みを紹介、意見交換を行いました。

会場となった国家博物館は数年間の大増改修工事を経てこの3月に一部オープンしましたが、面積では世界一というスケールに圧倒されました。来年には全面開館とのことですので、その全容が期待されます。(鬼頭智美)



ANMA定期大会 各国からの事例紹介から「アジアの力」が感じられました

東京国立博物館友の会&パスポート

友の会 年会費1万円
発行日から1年間有効

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の総合文化展・平常展は何度でもご覧いただけます。特別展に関しては、観覧券を12枚配布。そのほか、本誌の定期郵送などさまざまな特典があります

パスポート 一般4,000円 学生2,500円
発行日から1年間有効

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の総合文化展・平常展は何度でも、お好きな6つの特別展を1回ずつ計6回までご覧いただけます

*建物の改修等のため、京都国立博物館の平常展示館、東京国立博物館東洋館など一部展示館を閉館しています。

◎お申し込みは当館窓口、郵便振替または当館ウェブサイト

【郵便振替でのお申し込み】

- 振替用紙には郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください
- 振替用紙の半券が領収書になります。会員証、パスポートが届くまで保管しておいてください
- 振替手数料はお客様の負担となります
- ご入金確認日より会員証、パスポートがお手元に届くまで2週間程かかります

友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会
口座番号00160-6-406616

パスポート

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート
口座番号00140-1-668060
●振替用紙には申込区分(一般か学生)、学生の場合は、生徒手帳か学生証のコピーを郵送またはFAXでお送りください

◎お問合せ

電話03-3822-1111(代) 友の会・パスポート担当
FAX 03-3821-9680

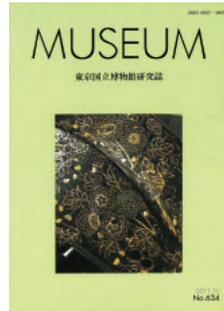
東京国立博物館ニュース定期郵送のご案内

本誌の定期購読をご希望の方は、年間(6冊分)1,000円の送料・事務費のご負担でご自宅にお届けします

◎お申し込みは郵便振替で

- 加入者名(振替先)東京国立博物館ニュース
口座番号00100-2-388101
- 振替用紙には郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を楷書でご記入ください
- 振替用紙の半券が送料の領収書になります。1年間保管しておいてください
- 振替手数料はお客様のご負担となります
- 次号より送付ご希望の場合、締切は2012年1月10日まで

『MUSEUM』634号(2011年10月15日発行)の掲載論文



- ①「江戸時代呉服関係文書の研究—呉服注文において呉服屋・顧客間で交わされる文書の役割—」長崎巖(共立女子大学教授)
- ②「書家・山岸雲石について—明治期書道界に登場した童子—」大谷典久

表紙 菊螺鈿鞍(部分)
解説 竹内奈美子(当館工芸室長)
価格:1500円

お問合せ:当館ミュージアムショップまたは中央公論事業出版(電話03-3535-1321)

国立博物館の展示案内

〈京都国立博物館〉

特別展覧会「中国近代絵画と日本」
2012年1月7日(土)～2月26日(日)

〈奈良国立博物館〉

特別陳列「おん祭と春日信仰の美術」
12月6日(火)～2012年1月15日(日)

〈九州国立博物館〉

特別展『細川家の至宝—珠玉の永青文庫コレクション』
2012年1月1日(日・祝)～3月4日(日)

ボランティア募集のお知らせ

平成24年度 生涯学習ボランティア募集

来館者がより当館に親しみを持ち、心に残る体験をしていただくためにボランティアによるさまざまな活動を行っています。館内施設のご案内、教育スペース「みどりのライオン」での活動やワークショップ、講演会、イベント、バリアフリー対応などの運営補助、さらに、自主企画グループによるガイドツアーなども行っています。来館されるお客様に、より博物館を楽しんでいただくお手伝いをしてみませんか。12月3日(土)、4日(日)の「東博ボランティアデー」(本誌13ページ参照)では、応募を検討されている方への説明会を行います。お気軽にご参加ください。募集要項は、館内または当館ウェブサイト(<http://www.tnm.jp/>)で。

*お問合せ:当館ボランティア室 電話03-3822-1111(代表)

東京国立博物館メールマガジンのご案内

特別展・各種催し・展示替・ウェブサイト更新などの情報をいち早くお届けします

●ご登録は<http://www.tnm.jp/>から

東京国立博物館利用案内

開館時間 9:30～17:00

2011年12月まで、2012年3月～12月の特別展開催期間中の毎週金曜日は20:00まで開館
2012年3月20日～9月の土日祝日は18:00まで開館(入館は閉館の30分前まで)

休館日 原則として月曜日(祝日・休日にあたる場合は開館、翌火曜日休館)、年末年始(2011年12月26日～2012年1月1日)。

総合文化展観覧料金

一般600(500)円、大学生400(300)円

- ()内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください
- 満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方の総合文化展観覧は無料です。入館の際に年齢のわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証など)をご提示ください

*お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします

1 THU		
2 FRI	夜間開館(20:00まで) 法15:00	
3 SAT	東博ボランティアデー*1 香11:00 建(手話通訳付コースあり)11:00 浮11:30 考12:00 庭茶11:30, 13:00, 14:30 樹13:30 本(手話通訳付き)14:00 陶14:30 法15:00*2	
4 SUN	東博ボランティアデー*1 香11:00 樹11:00 庭12:00 英13:00, 14:30 法13:30 浮14:00 考14:30 彫15:00*2 作13:00, 14:00, 15:00 特別展「法然と親鸞 ゆかりの名宝」	
5 MON	休館日	
6 TUE	列品解説「仮名手本忠臣蔵」14:00 本館10室*3 庭13:00	
7 WED	浮14:00	
8 THU	芸大トーク「真言密教と一木造」15:30 本館11室 本14:00 庭14:00	
9 FRI		
10 SAT	月例講演会「変革期の風俗表現—舟木本「洛中洛外図屏風」考—」13:30 平成館大講堂*3 芸大トーク「ガラス器にみる西と東」15:30 本館20室 香11:00 陶14:30	
11 SUN	♪千葉純子によるトリオコンサート 14:00*4 ま11:00 彫11:00 英13:00 浮14:00 秋の庭園解放	
12 MON	休館日	
13 TUE		
14 WED	樹13:30	
15 THU	芸大トーク「真言密教と一木造」15:30 本館11室 彫15:00	
16 FRI	法15:00	
17 SAT	芸大トーク「ガラス器にみる西と東」15:30 平成館考古展示室 香11:00 建(手話通訳付き)11:00 樹13:30 法15:00	
18 SUN	ま11:00 茶12:30, 14:00	
19 MON	休館日	
20 TUE	建13:00	
21 WED		
22 THU	芸大トーク「真言密教と一木造」15:30 本館11室	
23 FRI	香11:00 考14:30	
24 SAT	芸大トーク「ガラス器にみる西と東」15:30 平成館考古展示室 香11:00 陶14:30	
25 SUN	♪竹山愛フルート・リサイタル 14:00*4 ま11:00 彫11:00 庭14:00	
26 MON	休館日	
27 TUE	休館日	
28 WED	休館日	
29 THU	休館日	
30 FRI	休館日	
31 SAT	休館日	

1 SUN	休館日	
2 MON		特別展「北京故宫博物院200選」 博物館に初もうで
3 TUE		
4 WED		
5 THU		
6 FRI	法15:00	
7 SAT	シンポジウム「故宫博物院の歴史と名品(仮称)」10:00 平成館大講堂*5 建11:00 樹13:30 本14:00 法15:00	
8 SUN	記念講演会「清朝の礼制文化」13:30 平成館大講堂*5 彫11:00 英13:00 考14:30	
9 MON		
10 TUE	休館日	
11 WED	芸大トーク「古瀬戸のやきものにみる日本らしさ」15:30 本館13室 樹13:30	
12 THU	芸大トーク「横山大観『五柳先生』」15:30 本館18室 本14:00 庭14:00	
13 FRI	考14:30	
14 SAT	芸大トーク「真言密教と一木造」15:30 本館11室 陶14:30	
15 SUN	芸大トーク「橋口五葉『髪梳る女』」15:30 本館18室 茶12:30, 14:00 浮14:00	
16 MON	休館日	
17 TUE	列品解説「上代幡の形式・技法・文様等の変遷」14:00 法隆寺宝物館第6室*3 建13:00	
18 WED	浮14:00	
19 THU	芸大トーク「横山大観『五柳先生』」15:30 本館18室 彫15:00	
20 FRI	法15:00	
21 SAT	月例講演会「東京国立博物館140周年 博物館を楽しむ トークようこそ」13:30 平成館大講堂*3 芸大トーク 「橋口五葉『髪梳る女』」15:30 本館18室 建(手話通訳付き)11:00 本12:00, 14:00 樹13:30 法15:00	
22 SUN	彫11:00 英13:00 庭14:00 浮14:00	
23 MON	休館日	
24 TUE	列品解説「国宝 秋冬山水図 雪舟筆」14:00 本館20室*3	
25 WED	芸大トーク「古瀬戸のやきものにみる日本らしさ」15:30 本館13室 樹13:30	
26 THU	芸大トーク「真言密教と一木造」15:30 本館11室 英13:00 本14:00	
27 FRI	考14:30 芸大トーク「横山大観『五柳先生』」15:30 本館18室	
28 SAT	記念講演会「乾隆帝の書画鑑賞」13:30 平成館大講堂*5 ファミリーワークショップ「からだが動くエビを 作ってみよう」13:00 平成館小講堂*1 陶14:30 芸大トーク「橋口五葉『髪梳る女』」15:30 本館18室	
29 SUN	ファミリーワークショップ「からだが動くエビを作ってみよう」 13:00 平成館小講堂*1 浮14:00 博物館に初もうで	
30 MON	休館日	
31 TUE	建13:00	(2/19まで)

香=表慶館トラベル(アジアの香り、詳細は本誌13ページをご覧ください)会場:表慶館
 ま=表慶館トラベル(まぼろしの作品調査書、詳細は本誌13ページをご覧ください)会場:表慶館
 本=ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所:本館1階エントランス
 浮=ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所:本館1階エントランス
 陶=ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所:本館1階エントランス
 彫=ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所:本館1階エントランス
 樹=ボランティアによる樹木ツアー、集合場所:本館1階エントランス(庭園開放時は、前庭
 と北側庭園の樹木をご案内します)
 考=ボランティアによる考古展示室ガイド、集合場所:平成館考古展示室入口
 法=ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド、集合場所:法隆寺宝物館1階エントランス(12
 月第3室開室日は全室ご案内します)
 茶=ボランティアによる茶会、集合場所:本館1階エントランス(一般及び大学生は参加費

500円、先着30名、開始30分前に集合場所で整理券配布)
 庭=ボランティアによる庭園茶室ツアー 集合場所:本館1階エントランス(先着20名、開始
 30分前に集合場所で整理券配布)
 英=ボランティアによる英語ガイド(本館ハイライト)、集合場所:本館1階エントランス
 建=ボランティアによるたてもの散歩ツアー、集合場所:本館1階エントランス
 探=ボランティアによるたんけんマップツアー、集合場所:本館1階エントランス
 作=ボランティアによるこどもたちのアートスタジオ(申込は締切りました。次回の詳細は本誌
 13ページをご覧ください)
 黒田記念館開館日、木曜・土曜13:00~16:00(但し年末年始12/25~2012年1/6は休館)
 ミュージアムシアター「国宝 聖徳太子絵伝」(10/1~12/25)、「DOGU」(1/2~4/1)上映
 10:00 11:00 12:00 14:00 15:00 16:00 各回30名、集合場所:本館1階エントランス
 (詳細は当館ホームページでご確認ください)

*1~*5は、本誌14ページをご参照下さい。 *上記の予定は予告なく変更になることがあります。当日の予定はインフォメーションカウンターでご確認ください。 *屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。